

# けいしん

JA鶴岡広報誌

暮らしに幸せ運ぶ

1

January 2023

No.624

[特集]

2023新春メッセージ  
卯年さんの初夢  
青年部設立50周年記念特集



# けさらん

暮らしに幸せ運ぶ

2023.1 No.624

## CONTENTS [もくじ]

03 [特集1]

### 2023新春メッセージ

06 [特集2]

### 卯年さんの初夢

08 [特集3]

### 青年部設立50周年記念特集

10 とれたて けさらんニュース

13 ふれあい伝言板

14 クロスワードパズル／理事会開催報告

15 JAからのお知らせ／編集後記「灯台」



## ○ 今月のモデル



青柳町 石塚 紗空ちゃん 5歳  
土葵くん 3歳

●お父さん 辰馬さん ●お母さん 保奈美さん

長女の紗空は、優しく面倒見が良くしきり者です。感受性豊かでいろんな表情を見せてくれます。おままごとや、鬼ごっこも好きで、天気が良い日は外に出て遊び元気いっぱいです。弟の土葵は恐竜と車が大好きで必ずおもちゃを持って寝ます。好き嫌いがはっきりしていてマイペースで甘えん坊です。毎日ケンカもするけど、すぐ仲直りして仲良く遊んでいる2人♡

これからも元気に楽しく笑って過ごしてもらいたいです。

三瀬・石塚 敦さん・みどりさんのお孫さん

## 新年あけましておめでとうございます

組合員の皆様におかれましては相変わらずのコロナ禍ではあります。健やかに新たな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はJA鶴岡創立50周年にちなみ、様々な企画で組合員の皆様にサービスの提供をさせて頂きました。サマージャンボフェア、秋のビッグフェアでは50年にちなんだ目玉商品を数多く準備させて頂きましたので、ご来場いただいた皆様には大いに喜んで頂けたものと思います。また、12月15日には50周年記念式典を盛大に開催させて頂きましたし、記念誌も今後作成し組合員の皆様にお届けさせて頂く予定であります。

昨年のJA鶴岡管内の主要農作物の状況は、メロンにつきましては昨年比90%の49万ヶに留まりましたが、高単価に恵まれ11億の販売額を確保出来ました。一方、だだちゃ豆につきましては競合する他産地の豊作、生産面積の拡大により価格面で苦戦を強いられた年でありましたが、最終的には895円と前年比140円安い留まり何とか他産地との差別化は出来たものと思つております。そして、米につきましては過去3年豊作が続いた中で作況99となり平年並ではありますが、生産者の皆様にとりましては、やや不満足な結果となつたものと思いますが、概算金が「はえぬき」「雪若丸」で1俵1000円アップ致しましたし、今後更に米価回復の兆しが見えて来ましたので期待出来るものと思います。

一方、懸念材料として生産資材、燃料、光熱費の高騰がありますが、JA鶴岡と致しましては今後、事業分量配当等によりまして出来る限りの支援をしてまいる所存でありますし、引き続き組合員の皆様に寄り添つてまいります。

令和5年度よりJA鶴岡は新たなる中期経営計画、第13次の地域農業振興運動計画を作成し、販売額100億をめざしながら組合員の皆様の所得の向上、生活の向上実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも農協事業への結集と参画をよろしくお願い致します。

今年一年、組合員の皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。

代表理事組合長 佐藤茂一

HAPPY NEW YEAR

2023

## 新春メッセージ

あけましておめでとうございます。

2023年の新春にあたって、JA組織の中心で活躍されている組織代表10名に、今年にかける意気込みを語っていただきました。

語ってくれた人 佐藤 真彦・阿部 栄喜・加賀山 雄・五十嵐 廣・佐藤 清張  
(順不同・敬称略) 伊藤 狹・佐藤 真一・石井善兵衛・今野 聰・渡部 優子



### 適正な価格

生産組合長協議会会長 佐藤 真彦

皆さん新年明けましておめでとうございます。

昨年は、経費の大幅値上げに異常気象で、夏は猛暑と水不足、秋は長雨と、農家にとつては大変厳しい年となりました。

2023年農業者として私自身思うことは、経費が上がれば農産物への価格転嫁があたりまえに進んでいける世の中になつてもらいたい。

これには、国、市場、販売店、消費者の理解もなければ中々進まない話になると想いますが、我々ばかりに負担がくると、いうのは、異常な事態ではないかと思っています。

皆さん声に出して叫びますよう！「適正価格で買い取りを」

謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

平素は畑振の運営に格別のご支援、ご協力をいただきまして、厚くお礼申しあげます。

昨年、主要品目メロンは6月上旬の悪天候により着果不良、小玉となりましたが、組合員および各関係機関の迅速な対応により最小限の被害にとどめることができました。その結果2年連続して過去最高の平均単価を上回る事になり、販売額も11億円を維持する事が出来ました。

本当にありがとうございました。

本会はJAと連携し、組合員からの期待に応えられるよう精一杯努めてまいります。

本年も引き続き、畑振ならびに本会の事業運営につきましてご理解とご協力を賜りますことをお願いし、年頭にあたつてのご挨拶とさせいただきます。

### 連携の大切さ

西郷砂丘畑振興会会長 阿部 栄喜

## 前進

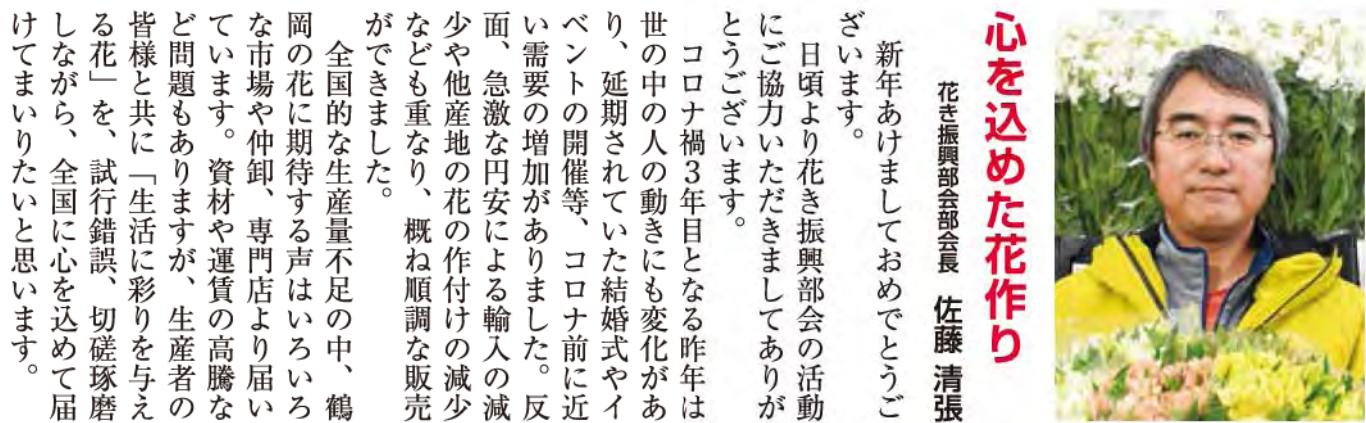
だだちや豆専門部部長 加賀山 雄



新年明けましておめでとうございます。昨年の反省点をふまえて、今年の組織作りに一層取り組んでいきたいと思っております。天候に左右されがちな農業、その上さらに社会情勢に影響を受けている現状は非常に厳しいことと痛感しております。

それに対しても組織運営の立場からとしては、これまでの試験等の情報をより詳しく提示していき、さらに省力化、低成本化を推進できるような強固な体制と、より力強い作物組織を形成していきたいと思っております。

そのためには生産者の方々のご協力が不可欠となります。今後とも事業に協賛していただけますように努めてまいりたいと思っております。



## みんな卯<sup>う</sup>れしい 「もんとあくる」に

もんとあくる運営委員長 五十嵐 廣



新年あけましておめでとうございます。日頃より花き振興部会の活動代も含め20年を迎えます。

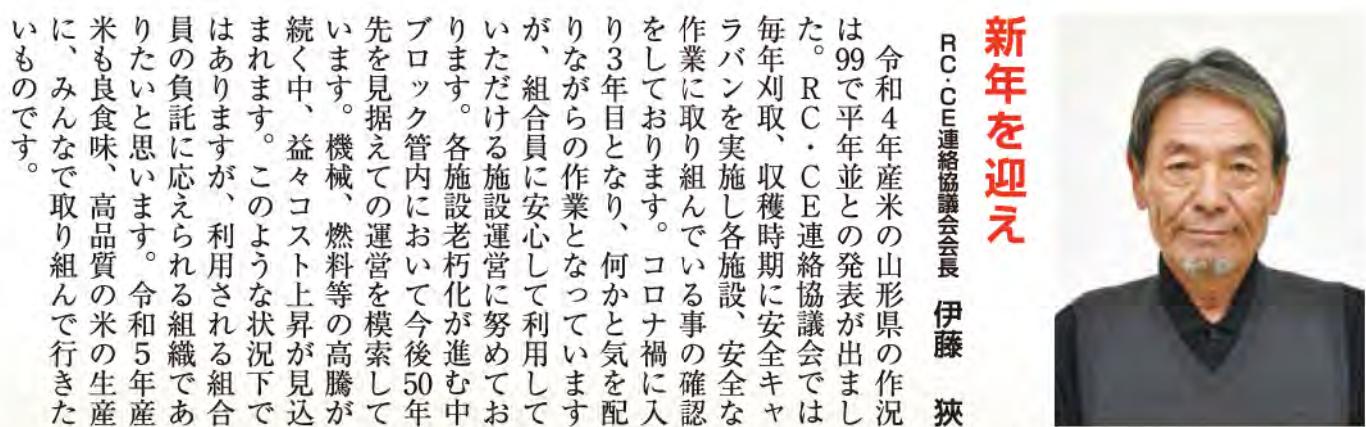
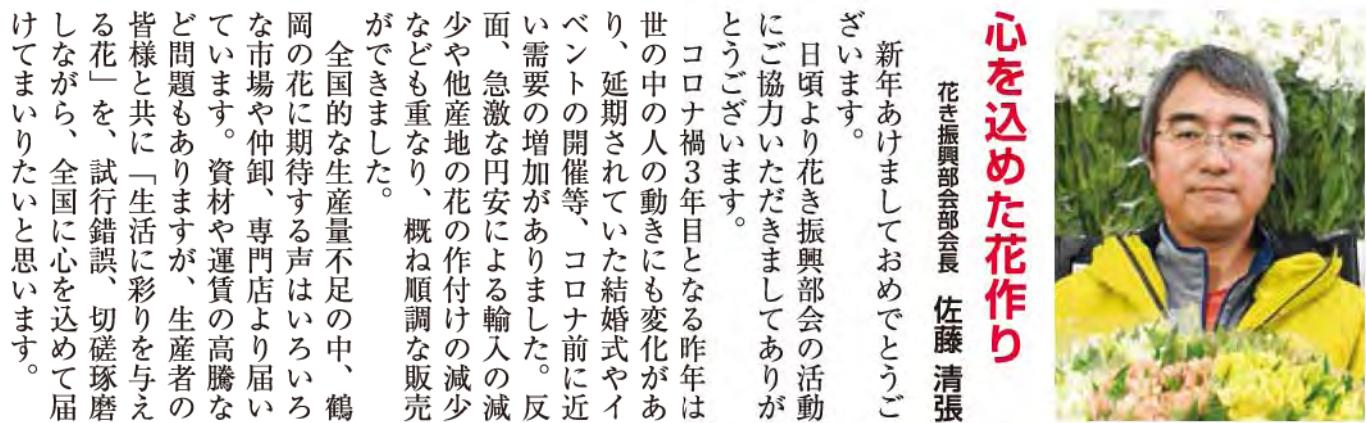


## 新年を迎える

RC・CE連絡協議会会長 伊藤 狹



令和4年産米の山形県の作況は99で平年並との発表が出ました。RC・CE連絡協議会では、毎年刈取、収穫時期に安全キャラバンを実施し各施設、安全な作業に取り組んでいる事の確認をしております。コロナ禍に入り3年目となり、何かと気を配りながらの作業となっています。さて私たちを取りまく世の中の流れは出口のまだ見えないコロナ禍、ウクライナ戦争、中国、北朝鮮の動向など、なかなか明るい展望の見えないことだらけでそれが営農と生活にも直接影響し、今まで経験したことのない重荷となっています。





HAPPY  
NEW YEAR

# 2023 新春メッセージ

畜産部会部会長 佐藤眞一  
部会員ならびに組合員の皆様、  
明けましておめでとうございます。

畜産部会では、毎年11月の末ごろに獣魂祭を行っております。動物を育て最終的にはお肉にしてその販売により収入を得て生活していますので、感謝を込めて金峯神社でご祈祷を行っております。私は繁殖農家で直接枝肉販売は少ないのですが、子牛が生まれる時や市場出荷するまで様々な事故や病気があります。それらのことも含めてご祈祷に参列しています。

また令和4年は未だコロナの終

息が見えないながらも、ただ恐れるのではなく、感染防止対策をしつかりと行いながら経済活動も上向きになつて来ましたが、今度は円安で輸入品が高くなり肥料や飼料も値上がりしておりますが、頑張って農業を続けましょう。

## 農業を長く続けよう

畜産部会部会長 佐藤眞一



## 糸

年金友の会連絡協議会会長 石井 善兵衛



## 新たな一步

青年部委員長 今野 聰



## 女性部の飛躍の年に向けて

女性部部長 渡部 優子



あけましておめでとうございます。  
昨年は、青年部50周年式典が開催され多くの方々からご支援をいたいでいる事に厚く御礼申し上げるとともに、新たな次の世代につなげる事の大切さを青年部盟友一同が知る事ができたと思います。

今年の新型コロナウイルスの影響により、江戸川区の小学校特別稲作授業が小学校に赴いて特別授業ができずにいましたが、インターネットによるオンライン授業に切り替えて昨年で3回目となりました。25校の小学校から参加していただき、多くの小学生に農業の楽しさや大変さを伝えられたことは、盟友一同の大きな一步となつたと思います。

50年という節目をバネに、そこから新しい一步を踏み出し、

会から、今まで農村で培われてきた連帯と絆を大切にし、情報を個々にとどめることなく、家族や仲間と共にし、正しく活用しながら、心身共に健康な日々で、明るい話題の多い一年でありますよう願うものです。

今、コロナの制限が緩和されている中、今後は青年部盟友一同で多くの事業をして新たな一步をスタートしていきたいと思います。

50年という節目をバネに、そこから新しい一步を踏み出し、部員に「優しい」「嬉しい」「嬉しい」と声が出るような活動を企画し、次世代へバトンをつなげるような女性部ならではの活動ができるかと思つています。

# 卯年さんの初夢

今年、年男・年女を迎える卯年生まれの皆さん。  
新年にかける思いや夢、そして今、節目の年に何を思うか。

10名の方々にお話をうかがいました。



佐藤 範子さん  
大荒

「いつもなっても挑戦」  
私は54歳で経験のない介護の仕事に転職し、現在は障害を持った方達の就労を支援する施設で働いています。不安から始まつた挑戦でしたが、これまで出会つた利用者さんは勇気や笑顔を頂いたり、時には一緒に涙を流したりしながら成長させてもらいました。失敗はあるものの徐々に充実した毎日へと変わり、昨年は国家資格も取得できました。挑戦することに年齢や時期は関係ないと実感しました。そんな私を理解し支えてくれる家族や職場、出会つた利用者さんに感謝しながら、いつまでも挑戦し続けられる自分でありたいと思います。

## 「挑戦する」

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

私も古希を過ぎてから月日の経つのが早くなってきたと、感じております。まして勤めながらとなると、時間に追われる場合が多く、余裕のない生活だったと思います。

その仕事を辞め、家での時間を作れるようになり、今までやれなかつた事などを、一つずつ実行して行きたいと思います。去年は野菜を久しぶりに栽培しました。今年もまた何かに挑戦してみたいと思います。



石井 憲さん  
中京田



小池 貴士さん  
寺田

「豊かな人生」  
大きな目標は、妻と子供たちの人生を豊かにすることです。  
豊かとは、健康であること、収入があること、経験を積むこと、これらを継続していくことです。

まずは私が目標を宣言し、それに向かつて精力的に取り組む姿勢を示すことで、チャレンジしていくことを家族で常態化させさせます。失敗したら試行し、再チャレンジを繰り返し、失敗を恐れない思考を作ります。成功すれば盛大にお祝いして、チャレンジはローリスクハイリターンであることを意識付けます。

## 「豊かな人生」

明けましておめでとうございます。

最近私はとてもエネルギーが高まっているように感じます。新しいことを始めたり、素敵な出会いがあつたり…いつもの生活から一歩踏み出すとそこから歯車が回り出します。

そんな生活ができるのは、家族のおかげです。家族や周りの環境に感謝を忘れずに、今年も私らしく学び、楽しむ！口角を上げる！それが今年の抱負です。



渡部 奈美さん  
滝沢



## 「感謝して楽しみながら」

## 「卯年、新たなスタート」

新年明けましておめでとうございます。

今年は、子育てもひと段落してきたので、新たにヨガをしたり、自分の時間を大切に体と精神を整えて穏やかに過ごしたいものです。私の家では水稻、花き栽培と一年中忙しく春の種まきは、一日だけ手伝いますが、つくづく体力勝負だなあとthoughtでした。

今までどおり、自分の仕事と農家の手伝いをもう少し頑張って、一つずつ確実にこなしでとれた新鮮な野菜をうさぎのようにたくさん食べたいと思います。



五十嵐 まどかさん  
文下

## 「卯年を迎え心新たに」

日頃、意識しなくとも時は進み、いつの間にか古希を超えてしまいました。若い頃からスポーツを楽しんできましたが、還暦を前に退き、その後は相応に仕事をしながら、興味のあつた事を学び始めました。知るほどに奥の深さを感じ、生涯続けていければと思っています。身体的には経年劣化が進んでいますが、心は若く保ち、頑固爺さんにならないよう「実るほど頭を垂れる稻穂かな」と常に感じます。

謝の気持ちを心掛け、人生百年時代、タイミングアップまで歩み続けたいと



7月 東京で農業体験(稻作授業のはじまり)



▶米価運動で上京した際に江戸川区立上一色小学校を訪れ、5年生を対象に稻づくりの特別授業を実施。学校のグラウンドにトラクター、田植機、コンバインを展示。体育館には稲刈り機、精米機、千歯、足踏み脱穀機などを持ち込み、児童たちに体験してもらいました。

### 平成5年（1993年）

盟友数:379名

2月 JA青年部シンボルマーク制定

▶JA全青協創立40周年を期して、全国のJA青年部盟友・事務局からの76点の応募作品から岐阜県中島甲子生氏の作品をデザイナーが補作、JA青年部シンボルマークとして制定されました。



### 平成24年（2012年）

盟友数:90名

12/14 青年部設立40周年記念式典  
(東京第一ホテル鶴岡にて)



▶40周年を記念し、青年部員、歴代委員長、JA役職員が参加。今野毅組合長より「次代を担う農業後継者・JA運動の先駆者として青年部に期待すること」と題して講演いただきました。

### 令和2年（2020年）

盟友数:93名

11/13 オンラインで初の稻作授業



▶例年6月に実施している稻作授業が新型コロナウィルスの感染拡大により出向いての授業ができず、江戸川区立第五葛西小学校とJA本所をオンラインで結んで実施しました。

### 令和4年（2022年）

盟友数:90名

青年部設立50周年記念  
ポロシャツを制作

▶青年部設立50周年を記念して記念ポロシャツを制作しました!



JA鶴岡  
青年部

# 50年の歩み

## 昭和47年（1972年）

盟友数:750名 農協青年部のマーク

3/23 鶴岡市農協青年部設立総会



▶農協の合併に伴い設立総会が行われ、新たに鶴岡市農協青年部を結成しました。

## 昭和48年（1973年）

7/7 米価運動



▶56台のトラクターを動員し、大デモンストレーションを開催しました。

## 昭和55年（1980年）

盟友数:770名

米価運動(都内でPRデモ)



▶衆参ダブル選挙という前代未聞の出来事の最中に青年部盟友40名が上京し、米価運動を行いました。基本米価引き上げを迫りましたが、結果はわずか2.3%アップに終わりました。

## 平成3年（1991年）

盟友数:460名

6月 鶴岡市農協青年部創立20周年記念式典を開催  
(市内ホテルにて)



▶式典には、青年部員の他、歴代委員長や大勢の来賓合わせて300人が出席。過去の歴史を振り返るとともに、新たな飛躍を誓いました。記念講演として「日常生活に役立つジョーク・ユーモア・洒落の上手な使い方について」と題し、放送作家の「はかま満緒」氏より講演いただきました。



# JA鶴岡青年部 50年 設立50周年記念式典

J A 鶴岡青年部は11月26日、東京第一ホテル鶴岡で「青年部設立50周年記念式典」を開きました。JA鶴岡青年部員長、JA役職員ら53人が出席しました。

主催者を代表して今野聰委員長は、参加者へ向けて感謝の気持ちを伝えますと共に、「近年は新型コロナの影響で活動がままならない時期が続いたが、特別稻作授業をオンライン授業として新たな形で事業を継続できた。これからも青年部事業を先の世代につなげられるよう引き続き活動していくべきだ」と力強くあいさつしました。

式典では、「良質高品位米コンクール」の表彰、青年の主張発表会が行われたほか、ファームサイド株式会社代表取締役の佐川友彦さんが「経営改善で実現する」これから

の農業経営」と題し講演。佐川さんは東京大学農学部を卒業後、外資系の研究開発職を経て、宇都宮市の阿部梨園従業員として勤務。独自のノウハウで梨園の経営課題を50件改善するなど話題を呼んでおり、経営改善のポイントについて「すぐに成果が出る、小さい改善にメリットがある。改善を習慣化し、小さな最適化を繰り返すことにより結び付けることができる」と話しました。

また、青年部の歴史をまとめた記念誌を作成し青年部員へ配布。50年の歩みを振り返り節目の年を祝うとともに、さらなる発展を誓いました。



▶青年部設立50周年記念誌



# とれたて けさうんニュース

鶴岡市へカーブミラー寄贈

## 1500基を突破

J A鶴岡とJ A庄内たがわ、J A共済連山形は11月14日、地域住民の交通安全と事故防止に役立ててもらおうと、鶴岡市にカーブミラー21基を寄贈した。

佐藤茂一組合長、J A庄内たがわの太田政士組合長が市役所を訪れ、皆川治市長に目録とレプリカを手渡した。皆川市長は「今回いただいた分とこれまでを合わせ1500基を突破した。長年にわたり寄贈を継続していただきお礼申し上げる」と述べた。

J Aグループの地域貢献活動の一環として寄贈は1973年から始め、計1,515基となった。



佐藤組合長、皆川市長④、太田組合長⑤。



皆川市長(手前左)へ要請する佐藤組合長(奥右)。

## 農業関連予算編成に関する 要請を提出

### 園芸振興に力

J A鶴岡とJ A庄内たがわ、両J A農政対策推進協議会は11月14日、2023年度農業関連予算編成にあたっての要請書を鶴岡市に提出した。

佐藤茂一組合長と太田政士組合長が市役所を訪れ、皆川治市長にそれぞれ要請書を手渡した。

佐藤組合長は「当JAではこれまで同様に園芸振興に力を入れていく。2大ブランドのメロン、だだちゃ豆、第3の品目となったミニトマトについてもさらに生産拡大を目指していく。そのための設備投資が必要となるので絶大なる支援をお願いしたい」と述べた。



テープカットを行う佐藤組合長(中央)と関係者。

## 大豆精選設備竣工式 さらなる面積拡大と高品質生産に取り組む

J A鶴岡は11月28日、西郷倉庫で大豆精選設備竣工式を開いた。関係者ら約30人が出席した。神事を執り行った後、佐藤茂一組合長と来賓者がテープカットを行った。

大豆精選設備は国の補助事業を活用して11月に設置が完了。処理稼働は12月から翌年1月を予定している。機器は既存選別機4基、新規選別機2基と色彩選別機、フレコンスケールなどの調製計量設備と運転設備で構成され、大泉倉庫の従前設備を移設し、設備の機能増強を図った。

J A鶴岡では鶴岡産大豆のさらなる面積拡大と高品質大豆の生産と出荷に取り組んでいく。

## 園芸品目現地研修会

### J Aが推進するサヤインゲン

J A鶴岡は10月28日、新たな園芸品目に取り組む方を対象に園芸品目現地研修会を開き、生産者ら34人が参加し、J Aが推進するサヤインゲンの圃場(ほじょう)と作業場を見学した。

サヤインゲンの栽培は水稻育苗ハウスや空きハウスを活用できる。J Aでは、栽培面積などの条件により初期投資の軽減などの支援を独自で実施している。さやいんげん専門部の柴田晃専門部長は「鶴岡産は需要があり、収入も安定している。この研修会を機に是非チャレンジしてほしい」と話した。



説明する柴田専門部長⑥。

### 「だだちゃ豆」精算報告会 集荷量は約800トン

J A鶴岡だだちゃ豆専門部は11月8日、エダマメ「だだちゃ豆」の2022年度精算報告会を農業振興センターで開き、生産者・関係機関の役職員ら約100人が出席した。

早生品種の収量は増加したが、「白山」「晩生甘露」は予定よりも大きく減少した。全体の集荷量は約800トンで前年比104%となったが、各産地の荷量が潤沢で例年になく出荷時期が重複したことで前年を下回る平均単価となった。加賀山雄専門部長は「次年度に向けて課題に向き合っていく。今後も協力をいただきたい」と述べた。



精算内容と次年度の対策を確認する生産者。

### 第3回あぐりスクール

#### 赤カブの収穫と魚のさばき方を体験

J A鶴岡は10月29日、第3回あぐりスクールを開き、市内の小学4～6年生の親子7組14人が参加した。

はじめに大泉地区の五戸勝与さんの圃場（ほじょう）で赤カブの収穫を体験。一面に広がる赤カブの中から、大きいものを探して収穫した。

その後、農村センターで、地魚のおいしさや食文化を伝える庄内浜文化伝道師の五十嵐安治さんが、アジのおりし方を伝授した。

参加した児童は「初めて自分で魚をさばいた。教えてもらい簡単に3枚おろしができたので、家でも魚をさばきたい」と笑顔を見せた。



赤カブ収穫を楽しむ親子。

### 「きらめきカレッジ」第4回

#### 魚のさばき方と調理法を学ぶ

J A鶴岡は11月11日、農村センターで女性大学「きらめきカレッジ」第4回を開き、受講生22人が参加した。

地魚のおいしさや食文化を伝える庄内浜文化伝道師の五十嵐安治さんが、魚のさばき方を指導。受講生は講師による木べらを使ったウロコの取り方や、タイとハタハタの3枚おろしのやり方を見学後、タイの3枚おろしに挑戦した。受講生は「初めて魚をさばいたがとても勉強になった。普段は切り身の魚を買って調理しているが、自分でさばいてみようと思う」と話した。



ハタハタの湯上げの調理法を学ぶ受講生ら。

### 「わんぱく農業クラブ」わら細工体験

#### げんき部会が講師を務める

山形大学農学部は11月12日、鶴岡市の同農学部付属やまがたフィールド科学センターで「わんぱく農業クラブ」を開き、J A鶴岡げんき部会の部会員がわら細工体験の講師を務めた。

児童や保護者ら約50人が参加し、児童が稻刈りで干したわらを利用してわら草履を作った。事前に大学生にも指導し、児童らは編み始めと鼻緒や前つばをつけるところを少し手伝ってもらいながら、夢中になってわらを編み込んだ。



編み方を指導する部会員。

# ふれあい伝言板

JA鶴岡合併50周年記念特別企画



## 50型液晶テレビ当選者贈呈式

10月22日に開催した「秋のピックフェア2022」にて、JA鶴岡が、今年合併50周年の節目を迎えることから、展示会で商品を購入した方の中から抽選で3名に50型液晶テレビをプレゼントする特別企画を用意し、52名の方よりご応募いただきました。

11月29日に役員室にて、当選者3名へ佐藤茂一組合長が目録を贈呈しました。



中橋 渡部 亮様



我老林 菅原 堅太郎様



竹の浦 佐藤 進様



おめでとうございます！



◀メールアドレスQRコード

ふれあい伝言板へのメールは、  
kesaran@ja-tsuruoka.or.jpまでどうぞ！



▶寒くなってきて、毎朝早くから白鳥さんの鳴き声で起こしてもらっています。我が家のかわいい猫は膝の上で温めてくれます。寒さが厳しい季節ですが、動物たちがやさしくしてくれる季節です。



燃料代も値上がりし節約や節電も大事ですが、体調を崩さないよう管理したいですね。



11/29より  
「通帳レス口座」の取扱が開始されました。

J Aバンクアプリからご自分で登録ができます！  
詳しくはホームページをご確認ください。  
[https://www.jabank.org/app/tsutyo\\_less/](https://www.jabank.org/app/tsutyo_less/)

広報「けさらん」を読んでご感想や身の回りのことなど、なんでもかまいませんので投稿お待ちしております。  
クロスワードが解けなくても投稿OKです。

料金受取人払郵便	
鶴岡局承認	
443	
郵便はがき	
9 9 7 - 8 7 9 0	
鶴岡市日吉町 3-1	
JA鶴岡 広報係 行き	
差出有効期限 令和6年4月 13日まで	
(切手不要)	

※差し支えなければご記入ください。

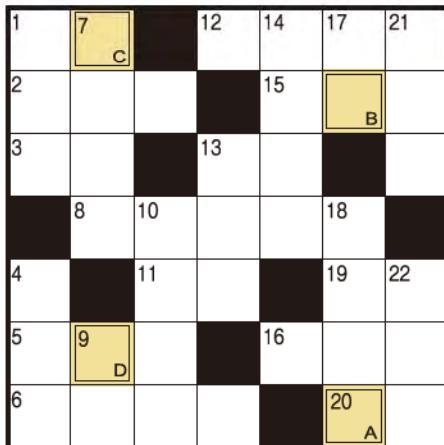
ご住所	〒		
	市		
ふりがな	性別	年齢	
お名前	男・女		
電話番号			

※ポストに投函されるか、下記の無料ファックスダイヤルまで送信下さい

〈無料ファックスダイヤル〉 0800-800-5090



色付きマスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉はなんでしょう？締切は1月7日消印有効。どしどしご応募下さい！正解者の中から抽選で5名様に、1,000円分の『JA鶴岡お買物券』をプレゼント！ご応募お待ちしております！



先月号の答え

ユキアソビ

#### ↓タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 4 2つで1組の——茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 —・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として——不介入です



#### →ヨコのカギ

- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 昨年はナスの——がとても良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためることも
- 15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊——
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 ——、ニタカ、三ナスピ

## 理事会開催報告

2022.11.28 開催

- 第1号議案 令和4年度上半期決算監事監査報告書について
- 第2号議案 令和3年産需給調整米（米粉用米）の本精算について
- 第3号議案 支所・事業の再構築基本構想に基づく事業所名の決定について
- 第4号議案 令和5年度正職員登用について
- 第5号議案 理事に対する利益相反取引の承認について



## クロスワードのこたえ

■正解者の中から、抽選で5名様にJA鶴岡事業利用券をプレゼント致します。

## ふれあい伝言板

■広報に対するご意見、ご感想のほか、誰かに伝えたい・聞いてほしい話などなんでも結構です。皆様のあたたかいお声をお待ちしています！





## 半田ドックの助成廃止について

毎年2月に庄内地区健康  
管理センターで行われる半  
日ドックについて、JA鶴  
岡では組合員家族の40歳未  
満者を対象に、受診のお申  
込みをいただいた方へ費用  
の一部を助成してきました  
が、諸事情により助成を廢  
止することといたしました。  
【お問い合わせ先】

水稻に関する一部基幹作業を委託して農業を続けたの方、または余裕のある作業を請け負いたい方についての斡旋・調整を行つております。

水稻農作業（育苗、耕起、代掻、田植、刈取等（※ヘリ防除は除く）について、委託者、受託者双方が「稻作農作業基準賃金表」を参考に希望料金などを申し込みます。

## 購買明細書の 発行について

TEL..33-8179  
総合企画課

令和4年分の購買品の供給明細書を昨年同様に発行いたします。昨年発行した方には、特にお申し出がない限り継続して発行させていただきます。

発行停止、変更または新規でお申し込みの方は、令和5年1月5日(木)までに各支所にお申し出ください。料金については1世帯あたり1,100円(税込)

## 令和5年産 水稲農作業の 委託者・受託者募集について

アグリ21 農業簿記パソコン講座  
「決算書・申告書作成および  
e-tax申請講習会」参加者募集

また作業料金の精算は、JAに事務代行の依頼もで  
きます（手数料 双方1%）

【申込】  
各支所営農に申込書を準  
備しております。令和5年  
1月31日(火)まで各支所営農  
担当へ提出をお願いします  
なお昨年度、申込された方  
も改めて提出が必要です。

【お問い合わせ先】

詳しくは、各支所営農担当  
課へご相談ください。

## 令和5年 農薬の 価格情勢について

J A 鶴岡 生産振興課  
TEL : 29-10455  
FAX : 29-10422

各支所・生産振興課に提出して下さい。または、生産振興課に直接FAXでお申込み下さい。

**受講料** 各2,000円  
**(当日、おつりのないよ)**  
**ご用意下さい**  
**締切** 1/13(金)  
**申込** J A 鶴岡の各支  
所にあります申込用紙に  
必要事項をご記入の上、

期日	② 1 / 18 (水)
時間	④ 2 / 8 (水)
会場	全5回講座
時間	13時30分～16時
期日	eta x 申請講習
定員	10名程度
興センターア研修室	J A 鶴岡 農業振興センター2F

## 生産資材課 棚卸に伴う営業時間の変更について

★搬卸実施日 12月23日(金)

生産資材配送センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JAグリーン資材館</li> <li>・JAグリーン西郷店</li> </ul>
休業	午後休業

つでしますが、価格の決まりがない品目もあることから、値上げ幅は今後変動する見込みです。マシン油は原油価格およびオイル精製コストの上昇を反映し、大幅な値上げが見込まれています。

灯

あ  
か  
ね

台

なんとか最終の卒業テストを終えて飛行場に戻る途中急にエンジンが停止！リカバリ手順をこなしてスイッチを入れようとした時、左手のスロットルレバーを教官が操作したのを感じ、血の気が引きました。危険手順になるところでした。幸い、この手順は試験後の体験項目でしたので無事卒業出来ました。

昔々の話、毎朝が楽しみでなりません。

広報委員 長谷川幸吉  
(田川)

**JA鶴岡**

マイカーの夢を応援!  
**マイカー  
ローン**

**ローン  
教育  
ローン  
キャンペーン  
2022-2023**

お子様の未来を応援!

**最大引下げ後変動金利  
年1.35%**  
(2022年10月1日現在)  
下記の金利引下げ条件を必ずお読みください。  
+保証料率

**ネット仮審査OK!**

店頭基準金利  
年1.85%より  
**最大  
年0.50%引下げ**

\*複数の条件に該当する場合でも、最大年0.50%引下げになります。

好評受付中 [実施期間] 2023年4月30日まで

JAとのお取り扱いはこれから! というお客様もお気軽に問い合わせ、ご相談ください。  
ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。

ジャックス 三菱UFJニコス

スマートフォン、タブレットからも  
仮審査できます!  
お申込みはこちら

■本店(☎22-3260) ■上郷支所(☎35-2155)  
■南支所(☎29-9960) ■大山支所(☎33-3345)  
■大泉支所(☎22-2460) ■西郷支所(☎76-2331)  
■北支所(☎29-0433)

JA鶴岡

**JA鶴岡  
2023新春  
初売り総力祭**

新車からU-carまで、愛車探しを全力でサポートします!!

今年も新車・展示在庫車  
ご成約すべての方に すべてあげます!!

令和5年1月5日以降の  
ご成約が対象となります。  
※福袋は除きます。※写真はイメージです。

うれしい特典満載♪

JA-5S ブリーバイドカード  
ガソリン50㍑相当分

選べる山形黒毛和牛プラン  
1万円分相当

お年玉JA鶴岡事業利用券  
1万円分

賀正 令和5年  
1月20日  
まで開催

詳しくはこちる

**JA鶴岡 フーマーズマーケット  
モントル**

2023年も「もんとあ～る」  
白山店・駅前店・のぞみ店をよろしくお願いいたします。

本年もたくさんのご愛顧  
誠にありがとうございました。

12月24日土～30日金  
**歳末セール**  
開催します

12月30日金をもって  
年内の営業は終了します。  
12月31日土は休業します。

年越しそばとして  
手打ち田川そばや  
鬼坂そばの  
注文を受け付け中です!

2023年  
もんとあ～るの初売り  
**1月5日木**  
9:30オープン

1月～3月は冬時間営業  
9:30～17:30  
1月11日水は定休日

毎年大好評!  
玄米福袋  
野菜福袋

